

## 5. 重点施策

重点施策とは、緑の基本計画の計画期間である、これからの10年間に、市民、事業者、行政が一体となって重点的に取り組む、緑の基本計画の核となる事業をまとめたものです。

これらは、優先して取り組む必要があるものや、重点的に取り組むことで早期に効果が発揮することが期待できる施策について設定しており、目標の実現に向けて先導的な役割を果たします。

重点施策については、具体的な施策方針や施策展開時期などを設定した行動計画として別冊に取りまとめ、計画の進捗にあわせて定期的に見直していきます。

### 重点施策

1 「緑の環」の保全活用プロジェクト

2 身近な緑の拠点づくりプロジェクト

3 新市街地の緑創造プロジェクト

4 駅前緑化プロジェクト

5 市民活動の支援と育成プロジェクト

## 1. 「緑の環」の保全活用プロジェクト

「緑の環」を形成している多摩丘陵の斜面緑地は、市内のどこからでも目にするなど、稲城の緑の骨格として緑豊かな稲城のイメージの源泉となっています。

市街地から見える景観的に重要な樹林地や谷戸沿いの樹林地、生物多様性が高い樹林地の保全を図るため、自然環境保全地域の指定・拡充を図り、景観や生物多様性の向上に努めます。

また、保全された樹林地の育成管理を行う、樹林地管理ボランティアの人材育成・組織化・活動支援を行います。

### 《施 策》

- 自然環境保全地域の指定・拡充
- 樹林地管理ボランティアの人材育成・組織化・活動支援

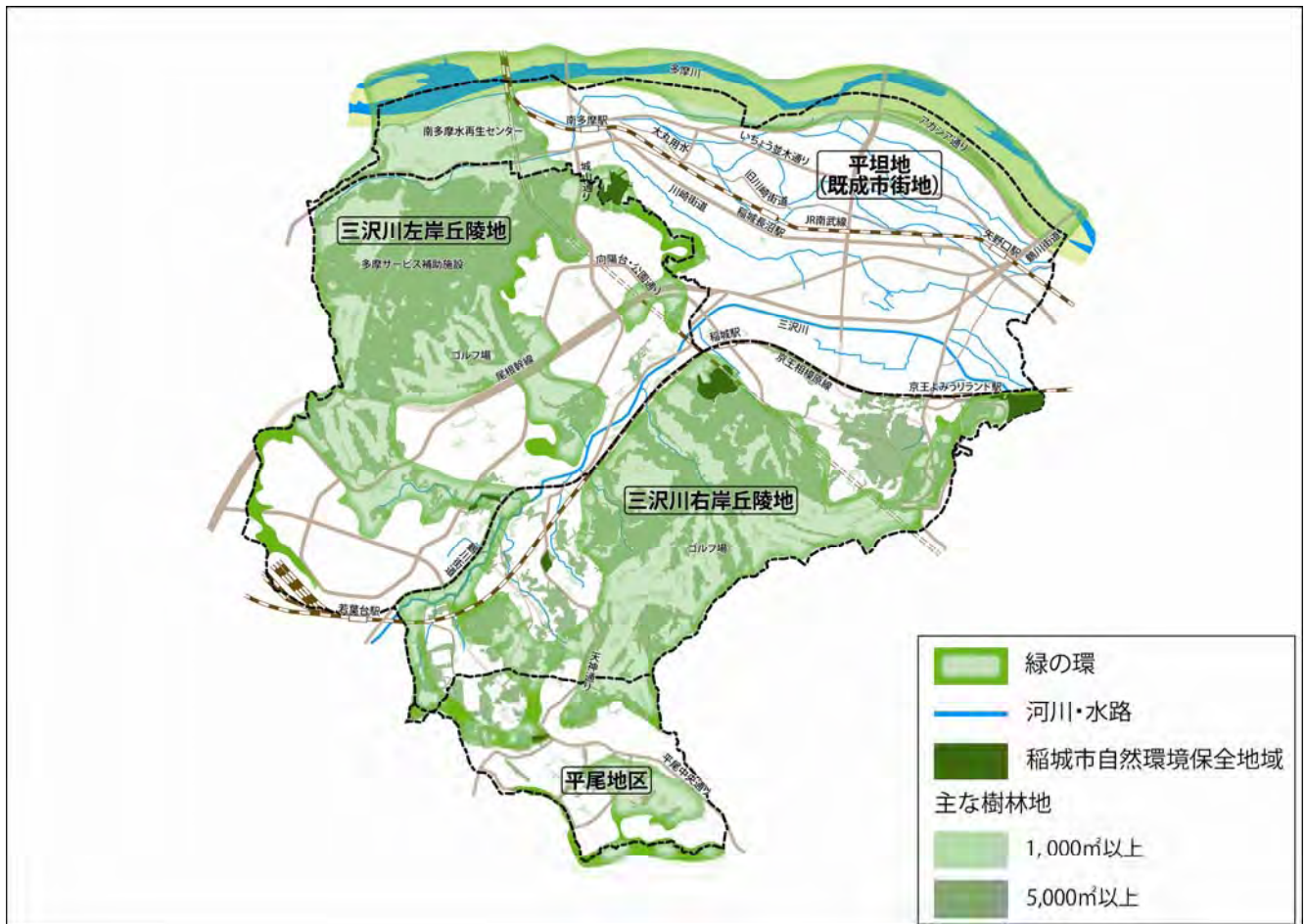


図 5-1 緑の環と自然環境保全地域

## 2.身近な緑の拠点づくりプロジェクト

既成市街地内を流れる大丸用水を活用し、散策路の整備を行い、水と緑の歩行者空間のネットワーク化を進めます。整備を行う際は、身近な親水空間として生態系に配慮した護岸整備などを進めていきます。

既成市街地での公園が少ない区域では、身近な緑の拠点づくりとして、適切な公園配置方針の策定を行います。

また、新たな公園整備が困難な場合は、借地による公園整備についても検討を行います。

老朽化した身近な公園の再整備については、子どもから高齢者までが気持ちよく使え、楽しく魅力ある公園となるよう、整備内容や整備後の維持管理などについて、地域住民との協働による整備を進めていきます。

公共施設は、身近に緑を感じられる拠点として、緑豊かなまちづくりの先導的な役割を果たすよう、広がりと厚みを持った緑の創出に努めていきます。

広がりと厚みを持った豊かな街路樹のある道路は、季節を感じるすることができます。このため、それぞれの樹種の特性を活かした自然樹形を感じさせる剪定手法や、美しい花を楽しめる剪定時期の採用など、維持管理手法を検討していきます。

### 《施 策》

- 生態系や親水性に配慮した水辺空間の整備
- 既成市街地での適切な公園配置方針の策定
- 借地公園制度の運用検討
- 身近な公園の再整備
- 公共施設の緑化（屋上緑化、壁面緑化、校庭の芝生化、緑のカーテンなど）
- 自然樹形を感じさせる維持管理の検討



生態系や親水性に配慮した水辺空間のイメージ

### 3.新市街地の緑創造プロジェクト

稲城市では、土地区画整理事業による新市街地の整備が進められています。新しく整備される市街地では、計画的に公園や緑地が担保され、骨格となる道路には街路樹の整備、新たな公共施設の整備もされます。これらについて、積極的に広がりや厚みを持った緑を創出し、緑につつまれたまちづくりを進めます。

主にこの10年間で整備完了が見込まれている南山東部土地区画整理事業・上平尾土地区画整理事業・（仮称）小田良土地区画整理事業では、適切に緑が確保され、良好な市街地が形成されるように、地区計画区域の拡充とともに、緑化率の導入について、検討を進めていきます。

また、街路樹の整備は、四季折々に花や紅葉が楽しめるなど季節を感じることでできる樹種を選ぶなど、緑を増やすだけでなく、暮らしにやすらぎをもたらすように工夫をしていきます。

#### 《施 策》

- 土地区画整理事業による公園・緑地の整備
- 公共施設の緑化（学校など）
- 地区計画区域の拡充と緑化率条例の検討
- 四季折々に楽しめる街路樹の整備



公共施設の緑化手法のイメージ

## 4. 駅前緑化プロジェクト

市街地内の南北分断や交通渋滞を解消するために、JR 南武線の高架事業を進めています。高架事業の完了にあわせて、JR 南武線の稲城長沼駅と南多摩駅には、駅前広場が整備されます。

このため、これから新しく整備される駅前広場は、緑を大切にしている稲城市民の気持ちが伝わるような、緑が豊かで心やすらぐ姿となるように広がりと厚みを持った緑の整備を進めていきます。

### 《施 策》

- 駅・駅前広場の緑化



駅・駅前広場の緑化イメージ

## 5.市民活動の支援と育成プロジェクト

稲城市には、多摩丘陵の斜面緑地、多摩川・三沢川をはじめとする河川、大丸用水、梨園・ぶどう園などの農地、多摩ニュータウンの住宅地の緑など、水と緑に恵まれています。

これらの緑を将来へと継承するため、市民、事業者、行政が協働して緑の質を維持し高めていく必要があります。

このため、市民ボランティアの人材育成・組織化・活動支援を進めるとともに、公共施設の樹木・街路樹への樹名板の設置や、水と緑に関する情報の収集と提供に努めるなど、市民一人ひとりの水と緑を大切にする意識を深めていく機会を増やしていきます。

### 《施 策》

- 市民ボランティアの人材育成・組織化・活動支援
- 各種普及啓発活動の実施（樹名板の設置）
- 水と緑の情報収集・提供

